## 汽车巨头确认大裁员!亏损103亿元,两万人面临失业

来源: 许武维 发布时间: 2025-11-17 16:42:55

近日,汽车行业被一则重磅消息搅得"天翻地覆"——日本汽车巨头日产汽车,正面临着前所未有的经营困境,巨额亏损与大规模裁员的消息,如同一颗重磅炸弹,在行业内引发了强烈震动。

当地时间11月6日,日产汽车公布了2025财年半年报(4月至9月),这份报告犹如一记重锤,砸碎了市场对日产的期待。数据显示,公司净亏损高达2219.21亿日元,折合人民币约103亿元。要知道,去年同期日产还盈利192.23亿日元,这一巨大的落差,让所有人都为之震惊。曾经的盈利神话,如今已化为泡影,日产陷入了深深的财务危机之中。



面对如此严峻的形势,日产不得不采取一系列断臂求生的措施。首先,公司决定以970 亿日元(约合45亿元人民币)的价格,出售位于神奈川县横滨市的全球总公司大楼。出售之 后,日产还会以租借的形式继续使用该建筑,这一举措堪称经营重建的重要一环。

在人员调整方面,日产的裁员计划可谓"一波三折"。早在2024年11月,日产就提出了裁员9000人和减产20%的计划。然而,经营状况并未因此好转,今年5月,公司不得不再次宣布,在日本国内外追加裁员超过1万人。综合来看,日产汽车整体将削减约15%的员工,规模达到2万人。此外,到2027财年,日产还计划把全球工厂数从17家缩减到10家,产能降至250万辆(必要时可提升50万辆),同时明确提出节省5000亿日元总成本的目标。

日产为何会陷入如此困境?原因可谓错综复杂。当地媒体指出,美国特朗普政府的高关税政策,给日产汽车带来了巨大的压力,导致其在多国的销售持续低迷。从工厂运转率来看,情况也不容乐观。据英国全球数据公司统计,2024年日产在美国的工厂运转率为57.7%,在

中国的工厂运转率为45.3%,在日本的工厂运转率为56.7%,均远低于汽车行业普遍认为的盈亏平衡点80%,产能闲置每天都在吞噬着大量资金。

## 日产汽车公司将出售总部大楼



在全球市场上,日产的销量也遭遇了"滑铁卢"。2024年其全球销量仅330万辆, 较2017年的577万辆暴跌超40%,且连续六年下滑。此外,前社长内田诚也因公司业绩不振, 再加上与本田的合并谈判破裂,于3月底辞职,这无疑让日产的处境雪上加霜。

日产此次的大裁员和巨额亏损,不仅让两万名员工面临失业风险,也给整个汽车行业敲响了警钟。在全球经济环境复杂多变、市场竞争日益激烈的今天,即便是曾经的汽车巨头,如果不能及时适应变化,寻找新的发展路径,也可能陷入困境。日产未来能否重整旗鼓,走出这片阴霾,让我们拭目以待。但无论如何,这一事件都值得所有汽车企业深思,如何在危机中寻找转机,实现可持续发展。





2024年12月23日 日産自動車株式会社 本田技研工業株式会社

## 日産自動車と Honda、経営統合に向けた検討に関する基本合意書を締結

日産自動車株式会社(以下、日産自動車)と本田技研工業株式会社(以下、Honda)は、両社の経営統合に向けた協議・検討を開始することについて合意し、本日、共同持株会社設立による経営統合に向けた検討に関する基本合意書を締結したと発表しました。

日産自動車と Honda は、カーボンニュートラルおよび交通事故死者ゼロ社会の実現に向けた 取り組みをさらに加速させていくため、2024 年 3 月 15 日に自動車の知能化・電動化時代に向けた 戦略的パートナーシップに関する覚書を締結し、以降さまざまな領域での協業を見据えた具体的な 協議・検討を行ってきました。

2024 年8月1日には、より幅広いスコープで協議・検討を進めるべく、戦略的パートナーシップ の深化に関する覚書を締結するとともに、特に知能化・電動化の要となる、次世代ソフトウェ アデファインドビークル (SDV) 向けブラットフォームの領域における基礎的要素技術の共同研 究契約を締結し、より具体的な協業に向けて集中的に議論を進めてきました。

両社はこれまで、さまざまな可能性、選択肢を持ちながら継続的な議論を重ねてきましたが、 その間においても、両社および自動車業界を取り巻く環境は日々劇的な変化を遂げており、必要 とされる技術革新のスピードも加速し続けています。このような環境下でもグローバルで競争力 を保ち続け、世界中のお客さまに向けて、これまで以上に魅力的な商品・サービスをお届けし、 存年を期待される企業であり続けるための選択肢として、両社の経営統合に向けた協議・検討を 開始することで基本的合意に至りました。

HTML版本: 汽车巨头确认大裁员! 亏损103亿元, 两万人面临失业